

財 産 目 録

令和6年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
現金	現金手許有高	—	運転資金として	—	—	11,950
預金	第四北越銀行 中条中央支店 普通No.0194378	—	運転資金として	—	—	6,830,063
	第四北越銀行 中条中央支店 普通No.0163886	—	運転資金として	—	—	10,444,238
	第四北越銀行 中条中央支店 普通No.1104431	—	運転資金として	—	—	3,785,909
	第四北越銀行 中条支店 普通No.86014	—	運転資金として	—	—	1,146,320
	胎内市農業協同組合 本店 普通No.0018038	—	運転資金として	—	—	147,829
	胎内市農業協同組合 本店 普通No.0080425	—	運転資金として	—	—	12,961,690
	ゆうちょ銀行 普通No.15665041	—	運転資金として	—	—	161,134
	ゆうちょ銀行 普通No.12760341	—	運転資金として	—	—	1,465,823
	小計					36,954,956
事業未収金	2、3月国民健康保険連合会	—		—	—	41,008,632
	3月分利用者本人負担	—		—	—	4,545,057
	2、3月分介護サービス利用者負担加算他	—		—	—	1,231,310
	小計					46,784,999
前払費用	令和6年度建物火災保険料	—		—	—	691,210
	流動資産合計					84,431,165
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	(養護胎内やすらぎの家拠点)	—	第1種社会福祉事業である、養護胎内やすらぎの家施設等に使用している	1,700,000	—	1,700,000
	(特養第二胎内やすらぎの家拠点)	—	第1種社会福祉事業である、特養第二胎内やすらぎの家施設等に使用している	6,148,200	—	6,148,200
	小計					7,848,200
建物	(養護胎内やすらぎの家拠点)	1977年度	第1種社会福祉事業である、養護胎内やすらぎの家施設等に使用している	659,596,230	561,372,007	98,224,223
	(特養第二胎内やすらぎの家拠点)	1986年度	第1種社会福祉事業である、特養第二胎内やすらぎの家施設等に使用している	530,626,219	375,571,596	155,054,623
	小計					253,278,846
定期預金	第四北越銀行 中条中央支店 定期No.5054604	—				5,000,000
	基本財産合計					266,127,046
(2) その他の固定資産						
建物	電気温水器設置工事他	2002年度	第1種社会福祉事業である、養護胎内やすらぎの家、特養第二胎内やすらぎの家施設等に使用している	8,533,350	7,162,566	1,370,784
構築物	構内駐車場舗装工事他	—	第1種社会福祉事業である、養護胎内やすらぎの家、特養第二胎内やすらぎの家施設等に使用している	121,640,320	117,270,557	4,369,763
車輛運搬具	トヨタヴォクシー他	—	第1種社会福祉事業である、養護胎内やすらぎの家、特養第二胎内やすらぎの家施設等に使用している	7,163,095	7,163,091	4
器具及び備品	卓上分包機他	—	第1種社会福祉事業である、養護胎内やすらぎの家、特養第二胎内やすらぎの家施設等に使用している	142,352,905	116,204,509	26,148,396
権利	電話施設設置負担	—				38,640
無形リース資産	NDソフトウェア他	—	第1種社会福祉事業である、養護胎内やすらぎの家、特養第二胎内やすらぎの家施設等に使用している	16,922,400	2,557,280	14,365,120
人件費積立資産	第四北越銀行 中条支店 普通No.364658	—	胎内やすらぎの家 人件費積立金			1,510,381
	三条信金 新潟支店 普通No.7652448	—	胎内やすらぎの家 人件費積立金			3,889,619
	小計					5,400,000
建設積立資産	第四北越銀行 中条中央支店 定期No.5034875	—	本部 建設積立金			15,676,000
視覚障害者福祉基金積立資産	胎内市農業協同組合・本店 普通No.0093919	—	本部 視覚障害者福祉基金積立金			1,000,000
施設整備等積立資産	第四北越銀行 中条中央支店 定期No.5015129	—	本部 施設整備等積立金			73,000,000
	第四北越銀行 中条中央支店 普通No.1419626	—	本部 施設整備等積立金			14,500,000
	第四北越銀行 中条中央支店 普通No.1419359	—	胎内やすらぎの家 施設整備等積立金			19,500,000
	第四北越銀行 中条中央支店 普通No.1417233	—	第二胎内やすらぎの家 施設整備等積立金			16,000,000
	胎内市農業協同組合・本店 普通No.0004963	—	第二胎内やすらぎの家 施設整備等積立金			59,500,000
	小計					182,500,000
	その他の固定資産合計					250,868,707
	固定資産合計					516,995,753
	資産合計					601,426,918
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	3月分水道光熱費他業者支払					15,059,802
1年以内返済予定リース債務	令和6年度返済額					3,384,480
預り金	3月分退職積立金、返納金					138,190
職員預り金	3月分社会保険料					4,682,457
	流動負債合計					23,264,929
2 固定負債						
リース債務	NDソフトウェア他					10,980,640
	固定負債合計					10,980,640
	負債合計					34,245,569
	差引純資産					567,181,349

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
 - ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
 - ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
 - ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。
- なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
 - ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
 - ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄に記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
 - ・預金に関する口座番号は任意記載とする。